

子どもの広場

【ふれあい遠足】



1, 2年生は、手をつないで鳥取空港まで歩いて行きました。空港では、防災ヘリコプターの操縦席に乘せてもらったり、化学消防車の迫力ある放水を見せてもらったりして、みんなが驚きの声をあげました。そして、芝生の上で楽しくお弁当を食べ、1年生と2年生がとても仲よしになることができました。残念ながら、昼食後から雨が降り出し、飛行機の離陸は窓越しに見ることになりましたが、飛行機が水しぶきを上げて滑走路を走る珍しい姿を見ることができました。帰り道は、どしゃ降りの中でもお互いに声を掛け合いがんばって歩きました。「ペアさんと仲よくなる」というふれあい遠足のめあてがしっかりと果たせた遠足でした。

3, 4年生は、とっとり出合いの森に行きました。1つめのお楽しみは、色別の班ごとに森のアスレチックを回るウォークラリー。いかに設定タイムに近い時間で戻って来られるかと、各チェックポイントの先生と全員でジャンケンをして勝ったポイントを競い合いました。子どもたちの元気な声が



色づきはじめて森に響きました。2つめのお楽しみは、何と言ってもお弁当。どの子もうれしそうにモリモリと食べていました。

その後、雨の心配があったため3つめのお楽しみドッジボール大会は学校に戻ってから行いました。疲れを感じさせない熱戦が繰り広げられ、子どもたちのパワーに感心しました。この遠足を通して、中学年の絆がより一層深まりました。



5, 6年生は、今年は魚釣りをメインの活動とし、湖山池に出かけました。竹に仕掛けを結んだ簡単なさおを作ってチャレンジしました。初めて釣りをする子どもたちもいましたが、わくわくタイムで毎週一緒に活動しているグループで協力しながら、合計80匹以上のハゼやセイゴを釣り上げました。釣りの得意な子どもたちが初めての友達に仕掛けを作ったり、えさをつけてあげたりと、大漁の喜び以上にほほえましい光景も見られました。その後、青島

公園に移動し、釣ったハゼを唐揚げにしておいしくいただきました。湖山池の豊かな自然と命の恵みに感謝することのできた一日になりました。

<ようこそ書道コンクール>

鳥取県書写・書道教育研究会長賞			
	2年	網濱	克也
銀賞	1年	戸田	結子
	2年	八壁	知輝
	3年	水野	愛唯
		矢野	慧
	6年	竹森	萌泉
銅賞	6年	檀床	彩香

<MOA美術館鳥取児童作品展> (書写作品展)

鳥取県知事賞	6年	桂	基稀
MOA美術館奨励賞			
	6年	桂	基稀
審査員特別賞	1年	戸田	結子
	2年	檀床	彩弥香
金賞	4年	足立	奈津子
	5年	前原	優翔
銀賞	1年	中島	聡汰
	2年	森田	清香
	3年	矢野	慧
	4年	山本	大貴
銅賞	1年	井戸垣	諒佑
	4年	荒木	万弥

<鳥取市児童生徒科学作品展>

1年	奥平	健心
2年	大森	菜々美
3年	米井	みつは
4年	縄田	岳史
5年	大村	鴻介
6年	縄田	隆之

<鳥取市科学発表会>

東部教育局長賞	
6年	徳田 綯子

<鳥取県児童生徒地域地図 発表作品展>

国土交通省国土地理院 中国地方測量部長賞	
4年	西谷 葵

激変！湖山池

新家憲一郎

湖山で生まれ、湖山で育ち、早三十五年。自称「湖山池観光大使」の新家です。

この春から湖山池が激変しています。ご存じですか？

ヒシ繁殖、水質悪化、悪臭……。さまざまな問題があった湖山池。賛否両論あるのですが、水門を開き海水を入れたことで、今年はアオコの発生なし、ヒシの繁殖もなしと、ある程度の成果が出ました。湖岸にはフジツボがびっしりとつき、潮の満ち引きに合わせ、水位も大きく変化します。

釣りをしてみると、セイゴやハゼといった汽水を好む魚がよく釣れ、なんと、先日、フグやアジも釣れました。潮の香りを楽しみながら、きれいになってきた水を見てみると、今までは違い、魚を食べようという気持ちになります。

湖山池のハゼの唐揚げは私の好物の一つになりました。

是非、山陰海岸ジオパークの一部である湖山池にお越しください。今までのイメージは見事に覆されるでしょう。市民の宝物として堂々と胸を張れる姿に変わりつつありますよ。



